

要 目

試験委託者 環境省

表 題 酢酸ビニルの藻類 (*Selenastrum capricornutum*) に対する生長阻害試験

試験番号 No. 2001-生27

試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No. 201「藻類生長阻害試験」（1984年）に準拠して実施した。

- 1) 被験物質: 酢酸ビニル
- 2) 暴露方式: 止水式, 振盪培養 (100rpm) (密閉容器使用)
- 3) 供試生物: *Selenastrum capricornutum* (ATCC22662)
- 4) 暴露期間: 72時間
- 5) 試験濃度 (設定値): 対照区, 0.32, 1.0, 3.2, 10.0, 32.0, 100 mg/L
公比; 3.2
- 6) 試験液量: 100 mL (OECD培地) / 容器
- 7) 連数: 3 容器 / 濃度区
- 8) 初期細胞濃度: 1×10^4 cells/mL
- 9) 試験温度: 23 ± 2 °C
- 10) 照明: 4000 ~ 5000 lx (フラスコ液面付近) で連続照明
- 11) 分析法: GC-MS法

結 果

1) 試験液中の被験物質濃度

被験物質の測定濃度が開始時において設定値の $\pm 20\%$ を超えたため、下記の生長阻害濃度の算出には開始時の測定値を採用した。

2) 生長曲線下面積の比較による阻害濃度

50%生長阻害濃度 EbC50(0-72) : 8.78 mg/L (95%信頼区間 7.90 ~ 9.76 mg/L)

最大無作用濃度 NOECb(0-72) : 2.10 mg/L

3) 生長速度の比較による阻害濃度

50%生長阻害濃度 ErC50(24-48) : 8.87 mg/L (95%信頼区間 : 7.99 ~ 9.86 mg/L)

最大無作用濃度 NOECr(24-48) : 7.43 mg/L

50%生長阻害濃度 ErC50(24-72) : 20.7 mg/L (95%信頼区間 : 18.8 ~ 22.8 mg/L)

最大無作用濃度 NOECr(24-72) : 14.8 mg/L